

■■ トップニュース □□

1. 【お知らせ】意思の表出：提言・見解・報告の公表について
2. 【お知らせ】広報用チラシの公表について（提言「我が国の機能性食品制度に関わる課題とその対応」）
3. 【開催案内】日本学術会議・日本科学未来館 共同イベント「AI とワタシの未来予想図」
4. 【情報共有】第9回 日本オープンイノベーション大賞の応募開始について
5. 【お知らせ】特設ウェブサイト 日本学術会議の法人化について
6. 【生研支援センター】「スマート農業技術の開発・供給に関する事業」の第2回公募開始のお知らせ

- -----
1. 【お知らせ】意思の表出：提言・見解・報告の公表について

----- □□

【見解】日本学術会議は、会則第2条第4号に掲げる意思の表出として、

以下の見解を公表しました。

・ 6月18日

○見解「エイジ・フレンドリーな地域社会の実現－住民主体・住環境・データ活用を統合する学際的アプローチ－」

<https://krs.bz/scj/c?c=639&m=66866&v=35a551a1&kv=202606>

(要旨) <https://krs.bz/scj/c?c=640&m=66866&v=3d8262cb&kv=202606>

【報告】日本学術会議は、会則第2条第5号に掲げる意思の表出として、
以下の報告を公表しました。

・ 6月19日

○報告「サーキュラーエコノミーにおける資源循環を機能させるための学術課題」

<https://krs.bz/scj/c?c=641&m=66866&v=b00a9f29&kv=202606>

(要旨) <https://krs.bz/scj/c?c=642&m=66866&v=fde29f4e&kv=202606>

【提言・報告等は、ウェブサイトからもご覧になれます。】

<https://krs.bz/scj/c?c=643&m=66866&v=706a62ac&kv=202606>



2. 広報用チラシの公表について（提言「我が国の機能性食品制度に関わる課題とその対応」）

----- □ □

提言「我が国の機能性食品制度に関わる課題とその対応」（令和8年2月27日公表）

の広報用チラシを掲載しました。

<https://krs.bz/scj/c?c=644&m=66866&v=66329f80&kv=202606>

【これまで公開した広報用チラシ】

・ 提言「研究の活性化へ向けた研究評価の具体的な改善方策」

<https://krs.bz/scj/c?c=645&m=66866&v=ebba6262&kv=202606>

- ・見解「能登半島地震・豪雨災害の教訓に基づく広域地域災害への備え」

<https://krs.bz/scj/c?c=646&m=66866&v=a6526205&kv=202606>

- ・提言「研究力の危機と再構築：学術と社会を支える持続的な研究エコシステムの構築に向けて」

<https://krs.bz/scj/c?c=647&m=66866&v=2bda9fe7&kv=202606>

- ・提言「生成 AI を受容・活用する社会の実現に向けて」

<https://krs.bz/scj/c?c=648&m=66866&v=8ae3985d&kv=202606>

3. 【開催案内】日本学術会議・日本科学未来館 共同イベント「AI とワタシの未来予想図」

【日時】令和 8 (2026)年 8 月 8 日 (土) 10:30~13:00

【場所】日本科学未来館 7階 未来館ホール (江東区青海 2-3-6)

【対象】どなたでも (中学生、高校生、大学生推奨)

【開催方法】現地開催 (イベントの一部はオンライン配信あり)

【主催】日本学術会議、日本科学未来館

【開催趣旨】

理工学系・生命科学系・人文社会科学系の研究者が、それぞれの立場から AI についてお話しします。AI のしくみやできることなど技術的な話題、医療・農業での活用、さらには社会や個人の生活の中で生まれる課題まで、多角的な視点から見ていきます。そのうえで、次代を担う若い世代である参加者のみなさんと

研究者が直接対話を行います。

AI や科学技術に関心がある人はもちろん、暮らしや社会、仕事や進路との関わりから AI について考えてみたい人にもおすすめです。これからの時代の中で、AI とどう向き合っていくのかを一緒に考えてみませんか。

【プログラム】

第一部 10:30～11:40

開会挨拶

理学・工学セッション：見て、聞いて、話して、動き出す？ AI 研究の最前線

生命科学セッション：どう変わっていく？ 医療と農業の AI 革新

人文・社会科学セッション：こんなとき、どうする？ AI と生きるための心得

第二部 11:45～13:00

パネル&グループディスカッション：研究者と、みんなと、話してみよう！ AI とワタシたちのこれから

(グループディスカッションにはゲストスピーカーを含む、日本学術会議に所属する多様な分野の会員、

連携会員が参加予定です。)

詳細は以下 URL をご参照ください。

<https://krs.bz/sc.j/c?c=649&m=66866&v=076b65bf&kv=202606>

【参加費】 無料

【事前申込み】

以下の申込フォームからお申し込みください。

(1) 会場参加：<https://krs.bz/sc.j/c?c=650&m=66866&v=730b6962&kv=202606>

(申込み締切：7月17日(金)17:00まで。申込者多数の場合は抽選)

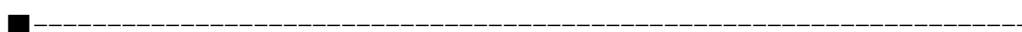
(2) オンライン参加：<https://krs.bz/scj/c?c=651&m=66866&v=fe839480&kv=202606>

(申込み締切：8月7日(土)17:00まで。先着順)

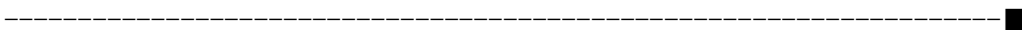
【問い合わせ先】

日本科学未来館

TEL：03-3570-9151（開館日の10:00～17:00）



4. 【情報共有】第9回 日本オープンイノベーション大賞の応募開始について



内閣府が主催する第9回日本オープンイノベーション大賞について、
募集が開始されましたのでご案内いたします。

第9回 日本オープンイノベーション大賞

- ・公募期間： 6/9(火)～8/3(月)17:00
- ・受賞者の発表： 令和8年12月下旬予定
- ・表彰式： 令和9年2月上旬予定
- ・応募要項・書類：<https://krs.bz/scj/c?c=652&m=66866&v=b36b94e7&kv=202606>

本賞は、スタートアップや中小・大企業、大学、研究機関、行政機関等の連携
など組織の壁を越えて新しい価値を生み出す「オープンイノベーション」の
模範的な取組を表彰するものです。

オープンイノベーションの取組で、模範となるようなもの、社会インパクトの
大きいもの、持続可能性のあるものについて、各省担当分野ごとの大臣賞・長
官賞、及び経済団体・学術団体の会長賞等の表彰をするとともに、各賞の中で

最も優れたものを内閣総理大臣賞として表彰します。

本賞の受賞により、関係団体様の優れた取組を全国に知っていただく機会となります。

是非、ご応募をお待ちしております。

(参考)

過去の受賞者：<https://krs.bz/scj/c?c=653&m=66866&v=3ee36905&kv=202606>

特設ページ：<https://krs.bz/scj/c?c=654&m=66866&v=28bb9429&kv=202606>



5. 【お知らせ】特設ウェブサイト 日本学術会議の法人化について



令和7年6月11日に日本学術会議法が成立し、日本学術会議は、令和8年10月1日に法人へ移行することとなりました。

こちらのページでは、法人化の準備状況等を掲載しております。

<https://krs.bz/scj/c?c=655&m=66866&v=a53369cb&kv=202606>



6. 【生研支援センター】「スマート農業技術の開発・供給に関する事業」の第2回公募開始のお知らせ



生研支援センターでは、「スマート農業技術の開発・供給に関する事業」の第2回公募を開始しました。

本事業は、スマート農業技術の開発及び供給を迅速かつ強力に推進するため、様々な関係者が実施するスマート農業技術に係る研究開発・改良の取組を支援するものです。

■公募期間：令和8年6/12（金）～7/10（金）正午まで

公募説明動画は生研支援センターウェブサイトに掲載しておりますので、適宜ご参照ください。

▼詳細情報は、下記 URL をご参照ください。（生研支援センターウェブサイト）

<https://krs.bz/sc.j/c?c=656&m=66866&v=e8db69ac&kv=202606>

【問い合わせ先】

生物系特定産業技術研究支援センター（生研支援センター）

事業推進部 スマート農業技術支援課（担当：鎌田、石橋）

E-mail：kaihatsuka(a)ml.affrc.go.jp ※(a)を@にしてお送りください。

日本学術会議公式 X

<https://krs.bz/sc.j/c?c=657&m=66866&v=6553944e&kv=202606>

日本学術会議 YouTube チャンネル

<https://krs.bz/sc.j/c?c=658&m=66866&v=c46a93f4&kv=202606>

=====

日本学術会議ニュース・メールは転載自由ですので、関係団体の学術誌等へ

の転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のニュース・メールは、日本学術会議ウェブサイトに掲載しております。

<https://krs.bz/sc.j/c?c=659&m=66866&v=49e26e16&kv=202606>

【本メールに関する問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関する問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局

<https://krs.bz/sc.j/c?c=660&m=66866&v=a0907599&kv=202606>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34